

自主創造

2019（平成31年度） 学校経営の理念 豊かな心を持ち、自律・実践する生徒の育成
～ 夢・創造・感動の校風をめざして ～

新年度がスタートしました！ 今年度もよろしくお願いします

待ちに待った2019(平成30年度)の新学期が始まりました。元気な生徒の声が校庭や校舎に響き、新しい教職員を迎えて、活気あふれるスタートになりました。また、過日は緊張した表情の新入生229名が入学しました。今年度は全校生徒679名となります。地域の皆様から信頼される学校づくりに邁進してまいります。

本校の教育目標 『未来を拓く日本人を育てる』

【具体的指標】 ・創造性に富む人 ・心豊かな人 ・最善を尽くす人

【校訓】 自主創造

学校経営の理念

☆テーマ 『豊かな心をもって、自律・実践する生徒の育成 — 夢・創造・感動の校風をめざして—』

今、日本の社会を生きていく生徒たちには、困難や試練に負けずに生き抜いていく強さとたくましさ、そして、しなやかさをもつこと、人への思いやりや感謝する心、感動する心などを育てていくことが重要です。つまり「生きる力」を育成することです。

そこで、中学生という多感な時代に「夢・創造・感動」の世界を広げていくことが本校では必要であると考えています。夢には生きる希望、創造には未来を変えていく力、生きる知恵、感動にはやる気を起こさせ、社会で生きて働く力や自己肯定感、生きる優しさを育む力があります。そのような校風をつくることによって、自律（自分で立てた規則に従って、自分のことは自分でやっていく力）・実践（粘り強く取り組み、それまでなかったものを作り出す力）する力が生徒一人一人に身に付くものと考えています。

その育成のために、全職員が労を惜しまず、生徒と正面から向き合って生徒の一人一人の「よさ」を認め、「ほめて伸ばす」（子どもの）「成長とともに喜ぶ」教育活動を実践していきます。

【宮の原地域学校園教育ビジョン】 心豊かで輝く子どもの育成

学校経営の方針

- 生徒の「生きる力」を育成するために個に応じた教育を進め、地域に根差した活動を展開し、豊かな心、確かな学力、健康や体力の育成に努める。
- 教育目標の具現化を目指し、全職員が意欲と使命感を持って学校経営に参画し、生徒や保護者等の信頼や期待に応える学校づくりに努める。

今年度の重点目標

- (1) 豊かな心をもって、自律・実践する生徒の育成をめざして
— 希望・創造・感動の校風をめざして —
- (2) 学力の向上をめざして
・基礎的・基本的な学習の定着を目指した、魅力ある（わかる・できる・つかう・つくる）授業の実践
- (3) 健康・安全と体力の増進をめざして
・自分の健康や体力向上・安全に高い関心をもつ生徒の育成
— 教科体育・学校行事の充実と健康や安全意識の高揚 —

交通安全教室



1 年生への生徒会・部活動紹介



4月10日（水）に新入生のオリエンテーションとして、生徒会の専門委員会の活動内容と部活動の内容紹介がアリーナで行われました。今年の1年生も、きちんと体育座りをして頭を動かさないでしっかり説明を聞くという態度が早くも身に付きつつあります。

部活動の紹介のときは、特に真剣な表情になりました。5月には地区の春季大会あり、5月末から6月初めには県大が行われます。

各学年主任

1 年主任・木口貴史 先生（理科）



2 年主任・矢口 浩 先生（数学）



3 年主任・飯塚宏一 先生（保健体育）



【学校だよりには、生徒・教職員の個人情報に掲載されていますので、お取扱いには十分ご注意ください。】